

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

資金の範囲について

当財団は、資金の範囲には現金、預金、債券等の有価証券を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は 3. に記載の通りである。

2. 基本財産の増減及びその残高は、次の通りである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
投資有価証券	1,600,000,000	0	0	1,600,000,000
普通預金	0	0	0	0
合 計	1,600,000,000	0	0	1,600,000,000

(単位：円)

3. 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	343,402	264,418
普通預金	37,778,825	37,148,103
有価証券	0	0
合 計	38,122,227	37,412,521
次期繰越収支差額	38,122,227	37,412,521

(単位：円)

4. 公益目的取得財産の増減及びその残額は、次の通りである。

科 目	前期末残高	当期増減額	当期末残高
公益目的取得財産残額	1,441,199,229	-104,028	1,441,095,201

(単位：円)